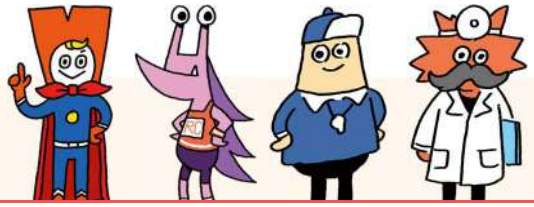
クリーンスポーツ研修会 講師用解説書

1 クリーンスポーツ教育プログラムの目的

「クリーンスポーツ研修会」は、アスリート及びそのサポートスタッフが、スポーツの価値に基づきアンチ・ドーピングを学習する「クリーンスポーツ教育プログラム」の一環です。
「クリーンスポーツ教育プログラム」は、単にアスリートが「違反をしない」「ルールを守る」という規範的な行動の重要性を学ぶことだけを目指しているわけではありません。クリーンでフェアなスポーツの意義を、自分自身の考え方、そして人や社会との関係性の中でも理解し、価値観を養っていくことで、ライフスキルそして人間性を向上させ続けることを目指しています。



自らの価値観・課題を認識し、知識・自身を批判的に見直す

責任ある意思決定

関係性の中で自身で判断・行動
行動の習慣化

ドーピングに巻き込まれない、意図しない規則違反をしない
Clean Sport Behavior

人生における価値観・ライフスキルを養い
人間性を向上

メッセンジャー　アンバサダー
Clean Sport Creator

社会的なインフルエンサー・発信者を育てる
スポーツの価値を通して、未来の社会を創る
グローバルリーダーを育てる

スポーツ・社会のリーダー
Clean Sport Leader

スポーツの価値を通して、より良い社会、
未来を創る

クリーンスポーツ教育プログラムは、スポーツの価値やフェアネスを創るロールモデル、そしてスポーツの価値を通して、社会やグローバルなリーダーの育成を目指しています。

発行：公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（JADA）
スポーツ庁委託事業

© JAPAN Anti-Doping Agency | All Rights Reserved.
Ver. 202208

2 国際基準で求められる教育内容

2021年に「教育に関する国際基準（ISE）」が発効され、スポーツの価値を基盤としたアンチ・ドーピング教育の枠組みが国際基準で定められました。
ISEでは、アスリート及びそのサポートスタッフに対し、スポーツの価値やインテグリティに基づく**11トピックス**の教育が要請されています。
本研修会スライドでは、それらの11トピックスを7つのカテゴリーに区分し、アスリートの権利や責務を①認識し、②理解を深め、学習者自身が正しい情報に基づき適切に③意思決定・行動できるようになっていくといった三段階の教育目標が設定されています。

※7つのカテゴリーは、『クリーンスポーツ・アスリートサイト（ https://www.realchampion.jp/ ）』や『クリーンアスリートガイド』と共通です。研修会の実施にあたり、より詳しい情報の参照や、学習者の復習にご活用ください。

◆ 教育の相乗効果を高める本スライドと各マテリアルとの連動性 ◆

© JAPAN Anti-Doping Agency | All Rights Reserved.

3 スライドの活用方法：研修会実施までの4つの手順

その1 スライドの使用申請

本スライドの使用をご希望の方は、以下を確認の上、
右記の申請フォームよりご申請ください。

スライド申請フォーム
https://www.playtruejapan.org/jada/form_slide.html

- ✓ 使用の2週間前までにご申請ください。申請内容をJADAにて確認した後、研修会でお使いいただけるスライドデータ・配布資料データをメールで送付します。
- ✓ 本スライドはスポーツ庁委託事業の一環として制作しており、申請いただいた内容が本スライドの教育ターゲット（対象者）と合致しない場合、スライドデータの提供をお断りすることがあります。
- ✓ 最新のルールや情報にもとづき研修会を実施できるよう、本スライド及び本解説書は、定期的に更新されます。常に最新版をご使用ください。
- ✓ 申請内容とは別の研修会で本スライドを使用される場合は、必ず、再度フォームからの申請をお願いします。

その2 スライドに基づく研修会実施に向けた準備

＜ノート欄＞

研修を行う際、講師の方が教育ターゲットや学習目標に応じて適切なスライドを使用し、正確な理解をもとにスライドの内容を説明できるよう、スライドごとに、＜ねらい＞や＜研修進行のポイント＞、＜発問・アクティビティ例＞を記載してあります。双方向性のある研修会実施の一助としてください。

ノート欄のアイコン一覧

＜ねらい＞
各スライドにおける
学習者の学習到達目標

＜研修進行のポイント＞
スライドの記載内容の補足や
研修会での強調ポイント

＜発問・アクティビティ例＞
学習者に、考える起点を与える
ための発問やアクティビティ例

＜参考情報・事例＞
・資料のダウンロード先
・研修会で活用できる教材

＜対象者＞
各スライドの対象者
※学習者に応じて使用するスライドを選択してください。

**国際/国内レベル
アスリート**

**レクリエーション
競技者**

**18歳未満
アスリート**

サポートスタッフ

＜ワークシート＞

研修会の内容について、学習者の理解がより深まるよう、スライドと連動したワークシートも合わせてご活用ください。
スライドの中で発問した内容を踏まえ、学習者が回答したりワークを行うアクティブラーニングのツールとして、また、学習者の理解度チェックや次のアクションにつなげることを目的にご活用ください。

発行：公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（JADA）
スポーツ庁委託事業

© JAPAN Anti-Doping Agency | All Rights Reserved.
Ver. 202208

その3 「クリーンスポーツ・アスリートサイト」と研修会スライドを連動させて詳細を確認

本スライドは、「クリーンスポーツ・アスリートサイト」と「クリーンアスリートガイド」に基づき構成しております。
スライドと各マテリアルとの連動は、以下の表を参照し、研修会の学習者及び学習目標に応じて、ワークシートを活用した発問やアクティビティを実施ください 。

	スライド番号	スライド内容	所要時間（目安）	発問・アクティビティ例
STEP 1	◆ 導入			
	P2～P7	◆ スポーツの価値とクリーンスポーツの意義について考える ◆ 本日の研修の目的を明確にする	10分	Q P3のイラストを見て、スポーツの価値を感じる場面を書き出してみよう Q クリーンスポーツを実現するために誰がどんな行動をするべき？
STEP 2	◆ クリーンスポーツのために必要なルールを学ぶ			
	P9～P14	◆ アンチ・ドーピングの目的を知る ◆ アスリートやサポートスタッフの権利と責務を理解する ◆ アスリートの厳格責任を正しく理解する	7分	Q 自分の＜アスリート・カテゴリー＞を調べよう
	P15～P20	◆ 11のアンチ・ドーピング規則違反の内容と、アスリートとサポートスタッフに適用される項目があることを知る	5分	Q どのような行為がアンチ・ドーピング規則違反となる？ Q 違反を回避するために、どのような行動が必要だと思う？
	P21～P24	◆ ドーピングが自身や周囲に及ぼす影響について理解する ◆ 違反の有無や制裁措置が決定するまでの手続きを知る	7分	Q ドーピングによって、アスリートや自分の競技、社会にどのような影響があるか考えてみよう
	P25～P39	◆ 禁止表の存在と禁止物質・方法の調べ方を知る ◆ 薬を使う・治療を受ける前に必要な行動を理解する ◆ 禁止物質・方法を治療で使用しなければならない場合、自身のアスリート・カテゴリーにもとづき、認められている権利・申請方法を理解する ◆ サプリメントのリスクを理解したうえで自身で必要性を判断する	15分	Q 治療を受ける前や市販薬を購入する際、どのような確認が必要？ Q 自分の＜アスリート・カテゴリー＞を踏まえ、TUE申請が必要となった場合の申請先と期限を調べてみよう Q アスリートにサプリメントは必要？サプリメント使用のリスクを説明してみよう
	P40～P47	◆ ドーピング検査の意義と概要を理解する ◆ ドーピング検査時のアスリートの権利と責務を理解する	5分	Q なぜ「ドーピング検査」が必要？ Q 18歳未満のアスリートを守るために、どんなルールがある？
	P48～P49	◆ クリーンスポーツを守るための手段とアスリートの権利を知る	3分	Q 試合前、ライバルの怪しい行動を見てしまった！あなたならどうする？
STEP 3	◆ まとめ			
	P51～P53	◆ STEP1～2の内容を踏まえ、クリーンスポーツのために必要な行動を理解する	8分	Q これまでの学習内容を踏まえ、クリーンスポーツのために必要な行動を宣言してみよう！
			合計60分	

発行：公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（JADA）
スポーツ庁委託事業

© JAPAN Anti-Doping Agency | All Rights Reserved.
Ver. 202208

その4 フィードバックの実施

本スライドを活用して研修会を実施した際には、学習者はフィードバックフォームへの入力を、講師の方はリフレクションフォームへの入力を必ず実施いただきますようお願いします。
学習者に対し、ワークシート及びスライド最終ページで提示しているフィードバックフォームより回答するよう、研修会終了時にご案内ください。
フィードバックフォームへの回答内容は、ご要望があれば講師の方へ共有させていただきますので、スライド申請フォーム入力時にお知らせください。

※個人情報は、学習者の所属先である競技団体及びスポーツ関連団体（日本スポーツ振興センター、日本オリンピック委員会、日本障がい者スポーツ協会、日本スポーツ協会等）に対し、学習者の氏名や受講履歴などの情報を提供するなど、クリーンスポーツ教育推進の目的にのみJADAが利用します。

▼ 学習者向け

フィードバックフォームはこちらから
回答項目：学習者情報、研修内容に対するフィードバック、講師に対する評価
https://forms.office.com/r/jGXQGU50hV

▼ 講師向け

リフレクションフォームはこちらから
回答項目：講師情報、研修内容に対する評価、質問など
https://forms.office.com/r/KfA7tn9vtV

講師としての役割

◆ クリーンでフェアなスポーツを推進する講師の方の心構え
講師の方は、スポーツの価値を通して、未来の社会を創ることに貢献できる人材を育成し、クリーンでフェアなスポーツを通したより良いスポーツ、そして社会づくりを担うキーパーソンです。
クリーンスポーツ研修会やワークショップでの「対面式の教育」は、教育ターゲット（アスリート、サポートスタッフなど）が、知識の獲得のみならず、知識を基に自らが行動に移すための方策や、他者との意見交換を通じて、考え方や価値観を深める・広げることができるといった人間性を向上するための重要な学びの場となります。学習者の思考力や判断力を育んでいくためにも、講師と学習者間での会話を含めた双方向性を意識し、アクティブラーニングをできるだけ取り入れ、学習者が学習意欲を高めることができる対面式教育を実践しましょう。

◆ 学習者へ最新で正しい情報を伝えていただくため、研修実施前には、必ず使用するスライドに関連する＜参考資料・事例＞をご確認ください。

◆ 不明な点や学習者からの質問で回答できないものがあれば、JADAにご確認ください。

◆ よくあるご質問とその回答については、以下よりご確認ください。
https://www.playtruejapan.org/faq/

◆ JADAへのフィードバック
日本・世界でのクリーンスポーツ環境を推進・発展するため、本スライドの活用を通してお気づきの点や、学習者の方々から出たご意見などを、リフレクションフォーム入力時にご共有いただけますと幸いです。教育ツールの質の向上に役立てさせていただきます。
※お送りいただいたご意見等に関しまして、JADAから個別にご返信することは原則ございませんが、日々のご協力も含めまして、この場をお借りして御礼申し上げます。

注意事項

- 本スライドは、世界アンチ・ドーピング規程に基づくクリーンでフェアなスポーツの促進を目的に制作したもので、世界アンチ・ドーピング規程を定義したり法的拘束力を持つものではありません。
- 本スライドのデータの改変や転載・転用は固く禁じます。これらに含まれる一切の著作権等は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構に帰属します。

© JAPAN Anti-Doping Agency | All Rights Reserved.